



## 2023年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月14日

上場会社名 株式会社セラク 上場取引所 東  
 コード番号 6199 URL <http://www.seraku.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮崎 龍己  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 小関 智春 (TEL) 03(3227)2321  
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年8月期第3四半期の連結業績（2022年9月1日～2023年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	15,467	17.9	1,638	135.6	1,844	62.8	1,194	66.5
2022年8月期第3四半期	13,123	16.0	695	△39.9	1,132	△28.4	717	△25.5

(注) 包括利益 2023年8月期第3四半期 1,192百万円 (66.3%) 2022年8月期第3四半期 716百万円 (△25.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第3四半期	85.52	—
2022年8月期第3四半期	51.53	51.24

(注) 2023年8月期第3四半期（連結累計期間）の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第3四半期	11,315	6,592	58.2
2022年8月期	9,620	5,519	57.3

(参考) 自己資本 2023年8月期第3四半期 6,587百万円 2022年8月期 5,514百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	8.60	8.60
2023年8月期	—	0.00	—	—	—
2023年8月期（予想）	—	—	—	8.60	8.60

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年8月期の連結業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,750	16.2	1,930	117.7	2,140	49.2	1,360	40.8	97.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期3Q	13,988,400株	2022年8月期	13,954,000株
② 期末自己株式数	2023年8月期3Q	130株	2022年8月期	130株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期3Q	13,973,527株	2022年8月期3Q	13,923,466株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	10
(販売実績) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束に向けての動きが加速する中で、国内の経済活動は一定の回復傾向にあるものの、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に起因するエネルギーや原材料価格の高騰等によるインフレ懸念が高まり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが主にサービスを提供する情報産業分野においては、AI、IoT等の先端技術の普及やクラウドシフトを背景にDX（デジタルトランスフォーメーション）に向けた取り組みが進んでおり、企業のIT投資需要は引き続き堅調に推移するものと見込まれます。最適なITインフラが企業の経営戦略を支える重要な役割を担っており、これら企業の需要に対応する質の高いITエンジニアの採用・育成の必要性が更に高まっております。

このような環境の下、当社グループでは良質なエンジニアの育成や社内エンジニアのDXシフト等によるサービスの価値向上に取り組むほか、ビジネスパートナーリソースの活用も含め、ITシステムやDXの社会実装と運用を担う「デジタルインテグレーター」として、多種多様な顧客ニーズに応えられる体制作りを強化してまいりました。

これらの結果、当社グループの売上高は15,467,877千円（前年同期比17.9%増）、営業利益は1,638,096千円（前年同期比135.6%増）、経常利益は1,844,558千円（前年同期比62.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,194,997千円（前年同期比66.5%増）となりました。

また、事業分野別のセグメント概況は、以下のとおりであります。

当社は、これまでサービス内容や契約形態別に組織を分け事業運営を行ってまいりましたが、クラウド技術の進化と共に既存のSI領域と新しいDX領域の技術を明確に区別することが難しくなってきたことや横断的な技術サービスを必要とする案件の増加に対応するため、組織改編を行いました。エンジニアリソースを横断的に活用することで、多種多様な顧客ニーズに応えられる体制としており、この組織改編と共にセグメントの変更を行っております。

当第3四半期連結会計期間より、従来の「システムインテグレーション事業」、「デジタルトランスフォーメーション事業」、「みどりクラウド事業」及び「機械設計エンジニアリング事業」の4区分より、「システムインテグレーション事業」、「デジタルトランスフォーメーション事業」を統合して「デジタルインテグレーション事業」とし、「デジタルインテグレーション事業」「みどりクラウド事業」及び「機械設計エンジニアリング事業」の3区分に変更しております。以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### ① デジタルインテグレーション事業

デジタルインテグレーション事業においては、ITインフラソリューションとしてITシステムの構築・運用・保守を手掛けるほか、IoTクラウドサポートセンターでは24時間365日体制でクラウドインフラやIoTサービスの運用を提供し、企業のICT環境のクラウド化を幅広く支援しております。その他、クラウドシステムの運用・定着化領域として、統合人事システム「COMPANY」の導入・定着化支援をはじめ、株式会社セラクCCCにおいては、Salesforceの定着化支援を軸としたカスタマーサクセスソリューションサービスを提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、ITシステムの構築運用、クラウド基盤への移行や24時間365日対応のマネージドサービスを中心とした底堅いIT投資需要のもと、更なる取引拡大に取り組まれました。また、株式会社セラクCCCにおきましては、新規顧客開拓に注力したほか、採用や社内エンジニアのDXシフトによるSalesforceエンジニアの育成・創出、MA（マーケティングオートメーション）ツールやBI（ビジネスインテリジェンス）ツールなどSalesforceと連携する製品を扱える人材の育成に注力し、エンジニアの付加価値向上に努めました。また、未経験エンジニアの即戦力化を可能とする「現場環境を完全再現した実機研修プロジェクトルーム」を活用した育成に注力しております。

これらの結果、当セグメントの売上高は14,747,376千円（前年同期比18.2%増）、セグメント利益は1,609,355千円（前年同期比113.1%増）となりました。

#### ② みどりクラウド事業

みどりクラウド事業では、ITを用いて農業・畜産・水産のDX化を支援する「みどりクラウド」「ファームクラウド」などのプラットフォームサービス、一次産業をはじめとした各産業分野の個別課題を解決するソリューションサービスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間においては、引き続きソリューションサービスの受注拡大に注力するほか、2023年3月には、青果流通の現場にバーコードやクラウドシステムなどを用いたデジタル技術を導入する「みどりクラウドらくらく出荷」をリリースいたしました。

これらの結果、当セグメントの売上高は296,519千円（前年同期比17.6%増）、セグメント損失は20,596千円（前年同期はセグメント損失47,472千円）となりました。

③ 機械設計エンジニアリング事業

機械設計エンジニアリング事業においては、連結子会社である株式会社セラクビジネスソリューションズでの3DCAD分野の技術、実験や性能検査などの品質管理に関わる技術、通信建設及び情報通信に関する技術を提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、CADエンジニアの採用・育成に注力いたしました。安定した稼働率や新しい技術領域での案件獲得が図られたことにより、売上高は堅調に推移いたしました。引き続き各領域での案件獲得が期待され、教育によるエンジニアの付加価値向上や地理的展開を図りつつ、企業規模を拡大させてまいります。

これらの結果、当セグメントの売上高は464,240千円（前年同期比11.8%増）、セグメント利益は42,946千円（前年同期はセグメント損失12,521千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,695,338千円増加し11,315,767千円となりました。これは主に、現金及び預金が1,279,010千円、繰延税金資産が175,777千円、保険積立金が83,126千円、仕掛品が56,554千円、敷金及び保証金が50,680千円、流動資産「その他」が40,911千円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ622,113千円増加し4,723,389千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が450,000千円、賞与引当金が369,945千円、長期借入金が150,000千円減少したものの、未払金が1,194,118千円、未払法人税等が340,511千円、未払消費税等が56,971千円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,073,224千円増加し6,592,377千円となりました。これは主に、利益剰余金が1,074,994千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年10月14日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては2023年7月12日に公表いたしました「2023年8月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,658,860	6,937,870
売掛金及び契約資産	2,336,637	2,350,456
仕掛品	29,306	85,860
原材料	56,714	59,924
その他	180,212	221,124
貸倒引当金	△1,655	△1,027
流動資産合計	8,260,076	9,654,208
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	158,670	176,306
工具、器具及び備品（純額）	40,058	43,411
その他	8,590	6,457
有形固定資産合計	207,318	226,176
無形固定資産		
のれん	6,843	—
ソフトウェア	1,279	922
その他	1,662	1,662
無形固定資産合計	9,785	2,585
投資その他の資産		
投資有価証券	118,340	109,030
繰延税金資産	449,378	625,155
敷金及び保証金	241,783	292,463
保険積立金	292,290	375,417
その他	41,454	30,729
投資その他の資産合計	1,143,248	1,432,796
固定資産合計	1,360,352	1,661,558
資産合計	9,620,428	11,315,767
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	159,590	173,735
1年内返済予定の長期借入金	600,000	150,000
未払金	1,251,202	2,445,320
未払法人税等	244,557	585,069
未払消費税等	408,820	465,792
賞与引当金	912,916	542,971
受注損失引当金	896	—
その他	250,915	244,250
流動負債合計	3,828,899	4,607,139
固定負債		
長期借入金	150,000	—
退職給付に係る負債	113,074	108,627
その他	9,302	7,623
固定負債合計	272,376	116,250
負債合計	4,101,275	4,723,389

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	306,232	307,006
資本剰余金	503,982	504,756
利益剰余金	4,700,243	5,775,237
自己株式	△199	△199
株主資本合計	5,510,259	6,586,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79	61
退職給付に係る調整累計額	3,908	977
その他の包括利益累計額合計	3,987	1,038
新株予約権	4,906	4,537
純資産合計	5,519,152	6,592,377
負債純資産合計	9,620,428	11,315,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
売上高	13,123,005	15,467,877
売上原価	10,180,071	11,498,441
売上総利益	2,942,934	3,969,435
販売費及び一般管理費	2,247,705	2,331,339
営業利益	695,229	1,638,096
営業外収益		
受取利息	1,200	1,206
助成金収入	434,964	197,940
その他	4,329	9,320
営業外収益合計	440,494	208,467
営業外費用		
支払利息	2,780	2,005
営業外費用合計	2,780	2,005
経常利益	1,132,943	1,844,558
特別利益		
新株予約権戻入益	—	368
特別利益合計	—	368
特別損失		
固定資産除却損	124	—
投資有価証券評価損	5,996	9,284
特別損失合計	6,121	9,284
税金等調整前四半期純利益	1,126,822	1,835,642
法人税、住民税及び事業税	565,961	815,120
法人税等調整額	△156,647	△174,475
法人税等合計	409,314	640,644
四半期純利益	717,507	1,194,997
親会社株主に帰属する四半期純利益	717,507	1,194,997

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	717,507	1,194,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△997	△18
退職給付に係る調整額	122	△2,931
その他の包括利益合計	△874	△2,949
四半期包括利益	716,632	1,192,048
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	716,632	1,192,048

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額(注1)	四半期連結損益計算書計上額(注2)
	デジタルインテグレーション	みどりクラウド	機械設計エンジニアリング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,472,851	252,222	397,931	13,123,005	—	13,123,005
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	17,139	17,139	△17,139	—
計	12,472,851	252,222	415,070	13,140,144	△17,139	13,123,005
セグメント利益又はセグメント損失(△)	755,223	△47,472	△12,521	695,229	—	695,229

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△17,139千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1、2)	四半期連結損益計 算書計上額 (注3)
	デジタルインテ グレーション	みどりクラウド	機械設計 エンジニア リング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,747,376	296,519	423,981	15,467,877	—	15,467,877
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	40,259	40,259	△40,259	—
計	14,747,376	296,519	464,240	15,508,137	△40,259	15,467,877
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	1,609,355	△20,596	42,946	1,631,706	6,390	1,638,096

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△40,259千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額6,390千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、これまでサービス内容や契約形態別に組織を分け事業運営を行ってまいりましたが、クラウド技術の進化と共に既存のSI領域と新しいDX領域の技術を明確に区別することが難しくなってきたことや横断的な技術サービスを必要とする案件の増加に対応するため、組織改編を行いました。エンジニアリソースを横断的に活用することで、多種多様な顧客ニーズに応えられる体制としており、この組織改編と共にセグメントの変更を行っております。

当第3四半期連結会計期間より、従来の「システムインテグレーション事業」、「デジタルトランスフォーメーション事業」、「みどりクラウド事業」及び「機械設計エンジニアリング事業」の4区分より、「システムインテグレーション事業」、「デジタルトランスフォーメーション事業」を統合して「デジタルインテグレーション事業」とし、「デジタルインテグレーション事業」「みどりクラウド事業」及び「機械設計エンジニアリング事業」の3区分に変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

## 3. 補足情報

(販売実績)

(単位：千円)

区分	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		対前年同期 増減率(%)
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
システムインテグレーション	9,532,454	72.6	10,773,938	69.7	13.0
デジタルトランスフォーメーション	2,940,397	22.4	3,973,437	25.7	35.1
みどりクラウド	252,222	1.9	296,519	1.9	17.6
機械設計エンジニアリング	397,931	3.0	423,981	2.7	6.5
計	13,123,005	100.0	15,467,877	100.0	17.9